

選挙を終えて

いなげネット

候補者の金田由希は、2年前の補欠選挙から2度目の挑戦でした。

選挙の直前に東日本大震災という非常事態があったとはいえ、厳しい結果となりました。

私たちは選挙について、地域で継続してきた地道な活動を市民の方々が評価する機会であること。そのための選挙活動は、公職選挙法にのっとって粛々と行なうべきと認識しています。

今回もいわれのない選挙妨害に悩まされながら、若い候補者らしく新しい選挙戦略を模索しつつの、いかにもネットらしい選挙戦だったと自負していたのですが・・・



花見川ネット

とはいえ、今は4年後に向けて一歩でも前に踏み出していくことが求められています。さしあたっては、今まで以上に地域に密着して、少子高齢社会の中で有効な仕組みを検討し、特に政治に無関心といわれる若い人たちが子育て世代に問題提起をしていかななくてはと考えています。そのためにも、現在のいなげネット事務所は維持していきたい、地域住民のためにも開かれた場所として機能させていきたいと決意しました。すべてこれからです。

花見川区では政党に所属する候補者が当選し、ネット、無所属の候補は落選という結果でした。敗因として候補者決定が遅れたこと、市議会も終わり現職の議員と活動を組み立てようという時に東日本大震災が起こり、安心・安全を政党に求める流れになりました。震災後の対面活動の自粛など

新人にとって厳しい状況でした。

区版や政策集の配布数を増やしました。

選対としての反省点です。政策も言わず駅頭で顔を売る人が当選するという現状を受け止めながら、ネットの選挙のあり方を模索していかなければなりません。さらに地域の政治団体として、市民にとって必要なのだと感じてもらえる地域活動ができたこともありません。

ネットの存在感を示せるような活動をどう作っていかれるかが問われています。次期に向けて地域の活動団体との連携など、地域に根ざした活動をどうすすめるか正念場です。

わかばネット

若葉区に市民ネットワークの議員が出て12年。地域への浸透も出来てきたと思っていました。今回は定数9名に対し11名の立候補者。前回と同じ2名多い選挙です。前回は5032票を取って7位で当選しているのに、今回の3701票で最下位当選という成績は予想していませんでした。東日本大震災により人々の気持ちが萎縮し、安定やリーダシップを求めたことが、選挙に大きく影響したように思います。



選挙カーに乗り街宣をしていく中で、《年4回の議会後に議会報告をずっと配ってきた》ということが、



私達に大きな自信をくれました。

市民の多くが、誰に入れていいかわからない、誰に入れても一緒、と考えていることに気付かされました。また、「この人が良いのよ」と薦めるとすぐにOKしてくれる事にも驚きました。

これからの活動は、人々の意識から遠い政治をいかに身近に感じてもらうかを考え、常に危機感を持って行わなければ、次の選挙はローテーションの年でもあり大変だと思っています。

中央ネット

中央区ネットで初めて県議選挙、市議は2回目のローテーションに取り組みましたが、いずれも残念な結果となりました。

候補者が決まった1月から街角で街宣したり、自転車に乗って町を練り歩き、会う人ごとに声をかけ、できることは一杯やってきました。震災による自粛ムードの中、新人は市民に顔が見えず、現職が目につく政党に票が集まる結果となりました。



候補者決定の遅れも大きな敗因の一つですが、そうならざるを得なかったこれまでのネット活動を真摯にふりかえる必要があります。活動のマンネリ化、地域にネットの活動を伝えてこられたか、さらに会員とのつながりも希薄になってきているのではないかと。活動を継続するのなら一から仕切りなおして取り組む必要があります。

一方で、今回の選挙で新たに力になってくださった方もたくさん現れました。私たちが熱意や志を持って動けば、必ず受け止めて共に動いてくれる人はいるはずで、私たちのあり方こそが問われていると考えます。

みはまネット

4年前に失った1議席を、何とか取り戻そうと2人の候補者を立てて始まった選挙。候補者選びは難航を続け、2人の候補者が決まったのは1月6日、事務所も1カ所、選対長も1人という異例づくめのスタートでした。

出遅れの上に地震が重なり、新人の名前を覚えてもらうには時間が足りず、その上2つの選対を合わせても、支える側の人数が圧倒的に少ないという状況でした。

1年以上をかけて論議した「ローテーション」がなぜうまくいかなかったのかと考えたとき、ローテーションの論議が、「代理人の専門性か、ローテーションか」に集中していたと思います。本来の目的である「新たな人がネットに参加する」というネット活動のローテーションは、支える側の人数の減少を見る限り、少なくとも、みはまに関してはできなかったことを痛感しています。



今後は団塊の世代が増えていることから、「高齢者の住まい方」の調査・提案や、住宅地や海岸線の液状化による被害の調査等を通して、市政に関心を持つ市民を増やしていきたいと考えています。

みどりネット

市民ネットワークちばの、2人の代理人と共に活動します。

お知らせ

市民法律相談のご案内 予約制（1回目は無料）
市民ネットワークちばの事務所で、顧問弁護士が相談に応じます。日常生活でのトラブルや法律に関わる問題についてご相談ください。
日時：毎月第2土曜日 13時～16時
場所：千葉市中央区中央4-10-11 アイビル5階
申し込み：電話 043-201-2551（月～金曜日 10時～17時）

各区ネット

- 花見川ネット… 花見川区花園 1-6-5 TEL・FAX 275-9585
- いなげネット… 稲毛区黒砂台 3-9-26 TEL・FAX 284-3639
- みはまネット… 美浜区高洲 3-11-3 並木ビル 2F
TEL・FAX 278-5005
- わかばネット… 若葉区都賀の台 4-5-15
TEL 284-2339・FAX 284-2362
- 中央 ネット… 中央区中央 3-13-17 TEL・FAX 223-7880